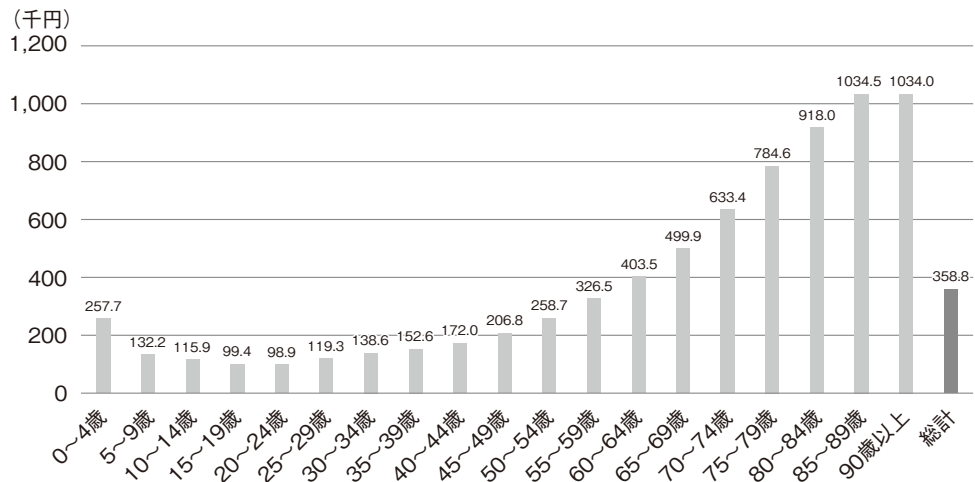


年齢階級別医療費（2021 年度）



厚生労働省は例年、国民医療費を公表しており、2021年度の1人当たり医療費は35万8,800円であった。この統計を基に年齢階級別の医療費をグラフ化した。0～4歳の生後5年間はやや医療費がかさみ、その後は比較的医療費が少ない時期が続くことがわかる。しかし40代から徐々に医療費は上昇し、生活習慣病等を発症しやすくなる50代、60代と医療費が増加していく。特に70代以降は増加が著しい。なお、65歳未満の年間医療費は19万8,600円、65歳以上は75万4,000円、75歳以上では92万3,400円であり、いずれも前年度の医療費を上回っていた。高齢化とともに進む医療費の増大は大きな課題であり、国も健康寿命の延伸へ向けた取り組みを進めている。

厚生労働省「令和3（2021）年度 国民医療費の概況」より作表